

山陰防災フォーラム

2016年春の講演会

時間：平成28年5月14日（土）14:00 - 17:00

場所：島根大学総合理工学部3号館210室 多目的ホール

14:00-15:00

山陰地域の気象災害データベースと島根県に関する2、3の分析

田坂郁夫(島根大・法文・教授)

マルチな指標を用いた洪水ハザードマップの開発

佐藤裕和(島根大・生物資源・助教)

GNSS連続観測データによる山陰地域のひずみ速度の推定

水戸川 司(島根大・総合理工・修士1年)・小暮哲也(島根大・総合理工・助教)

島根県中部群発微小地震発生域における断層分布と断層岩の産状

向吉秀樹(島根大・総合理工・助教)・川上真也(元島根大・学生)・武島正幸(島根県地学会)

休憩 (15:00-15:10)

15:10-16:10

出雲市大社町の異常震動帯における地盤調査

林 広樹(島根大・総合理工・准教授)・桑田庸平(元島根大・院生)・汪 発武(島根大・総合理工・教授)

鳥取・島根県での津波堆積物調査の進捗

酒井哲弥(島根大・総合理工・准教授)

深層崩壊発生メカニズムの解明に向けた異常降水量指数の提案

原 充宏(島根大・総合理工・修士1年)・小暮哲也(島根大・総合理工・助教)

島根県における土砂災害データベースの構築・降雨による表層崩壊の発生時間予測

汪 発武(島根大・総合理工・教授)・谷田佑太(島根大・総合理工・修士2年)・高橋伊織(元島根大・学生)・呉 映昕(元島根大・自然災害軽減PJセンター)

休憩 (16:10-16:20)

16:20-17:00

総合討論 (主宰：田坂 郁夫 山陰防災フォーラム議長)